

【2020 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/福祉学系】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
高齢者福祉		必修 (社) 選択 (理.作.精.心)	2	2・3	後期
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
梅沢 佳裕	B310	y.umezawa		水曜日 12:10~13:00	
授業の目的・概要	<p>〈目的〉ソーシャルワーカーとして、高齢者を支援するために必要となる老人福祉制度・介護保険制度等の知識や技術を身につけ、今日の高齢者福祉分野における諸課題を理解することを目標とする。</p> <p>〈概要〉高齢者の生活実態とそれを取り巻く社会情勢、福祉・介護需要（高齢者虐待や地域移行、就労の実態）、さらに高齢者福祉制度の発展過程のほか、高齢者虐待分野における相談援助に必要な介護保険制度や高齢者の福祉・介護に係る他の法制度について、同時双方向型授業を通じて教科書・添付資料をもとに学習し、その後フィードバックを行い本講の要点となる内容の理解を深める。</p>				
学習上の助言	この授業は、老人ホーム・グループホーム・デイサービス・地域包括支援センターなど高齢者福祉や介護保険サービスに関連する授業を行うため、高齢者の立場にたった視点で積極的に学んで欲しい。				
教科書	新・社会福祉士養成講座13「高齢者に対する支援と介護保険制度 第6版」/編集：社会福祉士養成講座編集委員会/中央法規出版				
参考書	授業内で指示する				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	高齢者の生活実態について、社会情勢等との関連から説明できる。		HSU(1)・社(2)・精(2)		
②	高齢者福祉の理念・目標について説明できる。		HSU(2)・社(2)・精(2)		
③	高齢者福祉におけるソーシャルワークの必要性について説明できる。		社(2)・精(2)		
④	高齢者の支援のあり方について、ソーシャルワークの専門性に基づいて判断できる		社(2)・精(2)		
⑤	高齢者の生活に関連する制度・政策を説明できる		社(2)・精(2)		
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション (本科目の意義、受講時の約束、講義の進め方、成績評価、他) を行う	同時双方向型授業	シラバスを読んで全体像を把握してくる	4	
2	少子高齢社会と高齢者について学習する フィードバック：授業時間内に実施	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	
3	高齢者保健福祉の発展について学習する フィードバック：授業時間内に実施	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	
4	高齢者支援の関係法規 (老人福祉法) について学習	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	
5	高齢者支援の関係法規 (高齢者の医療の確保に関する法律) について学習する	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	
6	高齢や支援の関係法規 (高齢者虐待防止法) について学習する	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	
7	介護保険制度の基本的枠組み①について学習する	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	
8	介護保険制度の基本的枠組み②について学習する	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	
9	介護保険制度の仕組み①について学習する フィードバック：授業時間内に実施	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	
10	介護保険制度の仕組み②について学習する フィードバック：授業時間内に実施	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	
11	介護保険サービスの体系：専門職の役割と実際について学習する	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	
12	介護保険サービスの体系：居宅サービスと施設サービスについて学習する	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	
13	介護保険サービスの体系：介護予防サービスと地域密着型サービスについて学習する	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	
14	高齢者を支援する組織と役割について学習する フィードバック：授業時間内に実施 意見交換の機会：授業時間内に実施	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	
15	高齢者福祉についての総括とまとめを行う フィードバック：授業時間内に実施 意見交換の機会：授業時間内に実施	同時双方向型授業	Teams の投稿に添付したプリントによる予習・復習	4	

【2020 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/福祉学系】

試	定期試験を実施する 達成度評価・評価のポイントを参照							
達成度評価								
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		100	0	0	0	0	100	
総合 能力 指標	知識・技術力	80	0	0	0	0	80	
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0	
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0	
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0	
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0	
評価のポイント							フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①	✓	期末試験を実施する。期末試験では、①～⑥について、知識の観点から正誤を判断する問題を出題する。出題方法として、○×式、並びに記述式の問題を出題する。なお、記述式問題では、①～⑥に関する達成度も総合的に判断できるような出題を行う。					試験の答案用紙は返却しない。模範解答及び全体の得点分布等の評価結果を公表する。なお、希望者には採点した結果を解説する。
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
	⑤	✓						
	⑥	✓						
レポート	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
備 考								
<p>【実務経験のある教員による授業科目】</p> <p><b>教員の実務経験：</b>ソーシャルワーカー、社会福祉士として7年3か月の臨床経験。</p> <p><b>実践的授業の内容：</b>授業では教科書に記載されている一般的事項を教えつつ、社会福祉士としての教員自身の実例を示し、その実践知と教科書に記載されている理論知を比較しながら学習する。</p> <p>*Teamsを使用した同時双方向型授業を行います。授業時は通信容量が無制限のWifi環境を推奨します。</p> <p>*今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更があり得ます。</p>								